

化学物質等安全データシート（SDS）

作成年月日：2023 年 3 月 21 日

1 製品及び会社情報

化学物質等の名称 ピアノ線
会社名 ジェイ・ワイテックス株式会社
住所 大阪府貝塚市堤 300 番地
担当部署 品質保証部
電話番号 072(430)5301
FAX 番号 072(430)5302

2 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性： 分類対象外、または分類できない
健康に対する有害性： 区分外、もしくは分類できない
環境に対する有害性： 区分外、もしくは分類できない

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル： なし
注意喚起語： なし

危険有害情報：

一般的な環境下では、現在のところ危険有害性に関する有用な情報なし。
溶接、溶断等にもなうヒュームや研磨等による微粉は呼吸器、目他の粘膜を刺激する場合があります。
アークは火傷を起こす場合がある。
切削屑等は皮膚を傷つける場合がある。

3 組成、成分情報

化学名：鉄(Fe)
成分情報

化学名	含有量	CAS 番号
Fe	残部	7439-89-6
C	0.60～0.95%	7440-44-0
Si	0.12～0.32%	7440-21-3
Mn	0.30～0.90%	7439-96-5
P	0.025%以下	7723-14-0
S	0.025%以下	7704-34-9
Cu	0.20%以下	7440-50-8

ボンデ皮膚処理の場合

化学名	含有量	CAS 番号
リン酸二水素亜鉛 Phosphoric acid, zinc salt (2:1)	0.1%未満	13598-37-3

4 応急措置

製品を溶接、溶断等にもないヒュームが発生する場合、研磨等を行い粉、粉塵が発生する場合、
(目に入った場合) ヒューム、粉、粉塵が目に入った場合は、直ちに清浄な流水により洗眼する。
その後、痛み或いは異物感が残る場合は、直ちに医者 の診察を受ける。

(吸入した場合) ヒューム、粉、粉塵を多量に吸引した場合は、患者を直ちに空気の新 鮮な
場所に移し、安静、保温に努め、直ちに医者 の診察を受ける。

(飲み込んだ場合) ヒューム、粉、粉塵を飲み込んだ場合は、口内を水で洗 浄およびうがいをし、
可能であれば吐き出し、直ちに医者 の診断を受ける。

製品を加熱した状態 で取り扱う場合

皮膚に付着した場合：軽度の火傷の場合は、直ちに冒された部分に多量 の流水を掛け、局部を
冷却する。また、重度の火傷の場合は、直ちに医者 の診察を受ける。

5 火災時の措置

不燃性のため適用しない。微粉は燃焼、爆発性を有する場合がある。

6 漏出時の措置

一般的な環境下では、個体で漏出し ない。

粉塵、ヒュームが発生している場所では、防塵マスクを着用して吸引しないよう に注意する。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い：製品の末端で切る、刺す等の危険性があるので、保護具を着用する。

重量物のため落下等に注意。

落下や衝撃を加え又は引きずる等の取扱いは避ける。

強酸、強塩基と接触させない。

保管：雨水に濡らさないよう注意し、湿度の少ない場所に保管する。

保管場所は、傾斜していると移動するので平坦な場所とする。

酸、アルカリと一緒に保管しない。

8 暴露防止及び保護措置

保護具：必要により、保護眼鏡（側板付普通眼鏡）、保護手袋、保護衣、安全靴等を着用する。

9 物理的及び化学的性質

物理的状态：一般的な環境下では、固体

臭い：無臭

物理状态が変化する特定温度：融点 Fe 1535℃

密度：製品 約 7.8

溶解性：一般的な環境下では、水に不溶。

10 安定性及び反応性

安定性：通常の取扱い状態において安定。

危険な反応：酸・アルカリと反応して水素ガスを発生する。

11 有害性情報

急性毒性：知見なし

局所効果：知見なし

ただし、合金成分の一部には単体元素として有毒性を指摘される場合がある。

12 環境影響情報

分離性：知見なし

蓄積性：知見なし

魚毒性：知見なし

ただし、合金成分の一部には単体元素として環境影響を指摘される場合がある。

13 廃棄上の注意

製品は、リサイクルが可能なので、再利用が出来る。

廃棄する場合は、廃棄物の処理に関する法令等に基づき、処分する。または、許可を受けた業者に委託する。

14 輸送上の注意

雨水に濡らさないように注意して輸送する。

荷崩れを起こさないよう取扱いに注意する。

15 適用法令

労働安全衛生法

化学物質排出把握管理促進法 第一種指定化学物質

16 その他の情報

記載内容の取扱い

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により改訂されることがあります。また、記載内容は情報提供であって保証するものではありません。注意事項は通常の取扱いを対象にしたものであって、特別な取扱いの場合は、用途・用法に適合した安全対策を実施の上、ご利用ください。